

特徴

新設等による面積増は機会を捉えて進めるとともに、今ある公園を最大限活用するため、それぞれの公園で機能を相互補完していく。

（案）目指す公園像

（案）
**みんなを健やかに、
まちをにぎやかにする公園**

（理由案）

公園はこどもから高齢者まで幅広い世代が利用するものであり、利用者によって、遊びの場や憩いの場、コミュニケーション形成の場など利用方法は様々であり、その誰もが公園で快適に過ごし、心身共に健やかになることを目指していくこととした。

また、公園において、公園のためにもまちのためにもなる施設の設置や、区民や民間企業との連携により、公園からまちをにぎやかにすることを目指していくこととした。

（案）重視する視点

誰もが快適に利活用

重視する視点 1

「使う人・利用者」の視点

（キーワード）
こども、子育て、高齢者

誰もが快適に利活用

重視する視点 2

「使い方、利用目的・役割」の視点

（キーワード）
健康・スポーツ、観光・にぎわい、
環境、交流

誰もが快適に利活用

重視する視点 3

「使われ方、管理運営・ルール」の視点

（キーワード）
管理運営・民間活力、安全・安心、
DX

（案）取組及び施策

【「目指す公園像を実現するための手段」を検討するに当たり、「墨田区における公園の役割（5切り口）」+「公園の役割には含まれていないパークマネジメント（管理運営）の切り口」の計6切り口で、取組を整理した。】

取組 1：「多様な活動」の切り口
（キーワード）
レクリエーション、健康・運動、
多様な活動の場

施策 1 - 1：（例）こどもの遊びの場（重点）
施策 1 - 2：（例）健康寿命の延伸（重点）
施策 1 - 3：（例）インクルーシブ
・

取組 2：「まちの魅力向上」の切り口
（キーワード）
にぎわい、魅力、景観、観光、
歴史・文化

施策 2 - 1：（例）観光資源（歴・文化 桜）（重点）
施策 2 - 2：（例）水と緑のネットワーク
施策 2 - 3：
・

取組 3：「コミュニティ形成・活性化」の切り口
（キーワード）
コミュニティ、地域活性化、
区民活動

施策 3 - 1：（例）地域活動の場
施策 3 - 2：
施策 3 - 3
・

取組 4：「自然環境」の切り口
（キーワード）
環境保全、生物多様性、感性を育
む、自然とのふれあい、学びの場

施策 4 - 1：（例）緑の保全
施策 4 - 2：（例）
施策 4 - 3
・

取組 5：「安全・安心」の切り口
（キーワード）
防災、防犯、

施策 5 - 1：（例）こどもの安全・安心（重点）
施策 5 - 2：（例）防犯カメラ
施策 5 - 3：
・

取組 6：「パークマネジメント」の切り口
（キーワード）
民間活力、官民連携、DX

施策 6 - 1：（例）DX（重点）
施策 6 - 2：（例）大学連携
施策 6 - 3：
・

【特記】「重視する視点」のキーワードに特に関連する施策を「重点施策」に位置付けた。

（案）
計
画
の
進
行
管
理

【令和 5 年 3 月 1 3 日地域産業都市委員会に報告した「改定の方向性」】

少子高齢化や人口動態に伴うニーズ等の変化予測を踏まえ、量の確保よりも質や機能の特性を生かした、子育てしやすい公園を始めとする「**誰もが快適に利活用**できる公園」を目指すための理念・方針を定める。